

令和7年10月28日
農 林 水 産 部

報道関係者各位

＼ 環境モニタリングデータ活用のヒントを学ぶ ／
「環境モニタリングからはじめる野菜のスマート農業研修会 2025」の開催

農業の生産現場では、担い手減少や生産性向上が課題となっており、その解決策として、農業のスマート化の動きが全国的に加速しています。本県の施設野菜栽培においても、栽培環境のモニタリングや、環境・生育データに基づいた栽培管理改善等の取組みが徐々に始まっています。

そこで、施設野菜栽培における環境モニタリングデータの活用方法や低コストな環境制御技術等の野菜のスマート農業技術について学ぶ研修会を開催しますので、当日の取材についてよろしくお願いします。

記

1 日 時 令和7年11月4日（火）午後2時00分から午後4時00分まで

2 場 所 山形県農業総合研究センター園芸農業研究所 研修棟
（山形県寒河江市大字島字島南 423 TEL：0237-84-4125）

3 内 容

【基調講演】施設野菜の植物生理と環境モニタリングデータ活用のヒント

講 師：明治大学 教授 岩崎 泰永 氏

【情報提供】

(1) 大玉トマト栽培における低コスト型環境制御技術の開発状況

発表者：山形県農業総合研究センター園芸農業研究所 研究員 田村 正太郎

(2) 置賜地域における環境モニタリングデータを活用したきゅうり栽培の事例報告

発表者：山形県置賜総合支庁産業経済部農業技術普及課 課長補佐 鈴木 実幸

4 参加予定者

県内生産者、県内青果市場、県内各JA、
JA全農山形、県関係機関等（約50人）

5 取材上の注意事項

取材を希望される場合は、事前に下記問合せ
先あて御連絡ください。



タブレット端末で環境データを確認



【問合せ先】

農林水産部園芸大国推進課

課長補佐 石山 新治 TEL：023-630-3380

〔広報監〕 農林水産部 次長 小泉 篤